

# Stump Chair

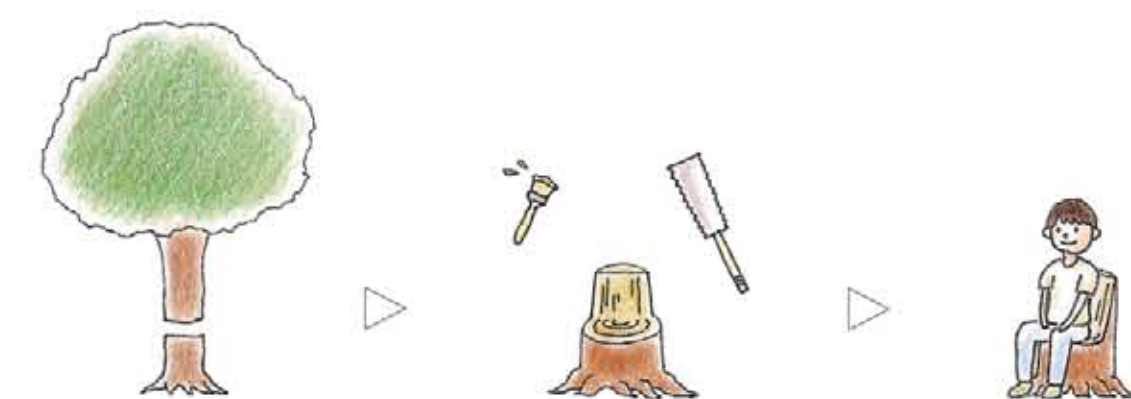


## コンセプト

切り株をパブリックファニチャーとして再活用する。

“木材”になる前の木々だけが持つ、包み込むような有機的な生命感。  
WISE・WISEが使用する良質な国産の切り株には、木々が経た年月が刻印されている。彼らの歴史を大切に扱っているという WISE・WISEのメッセージを発信し続ける椅子。

## 設営までの流れ



上部はWisWisの家具へ  
下部はStump Chairへ

椅子としての加工を施し、  
根元から設置場所へ埋め直す

様々な人に利用してもらうこと  
で、日本の木の質の良さを伝える



1. 切り株の周りを掘り、  
穴の中の下方で根を切る



2. 切り株を横に寝かせ、  
風通しの良い場所で乾燥させる



3. 切断・成形・塗装をし、  
椅子に加工する

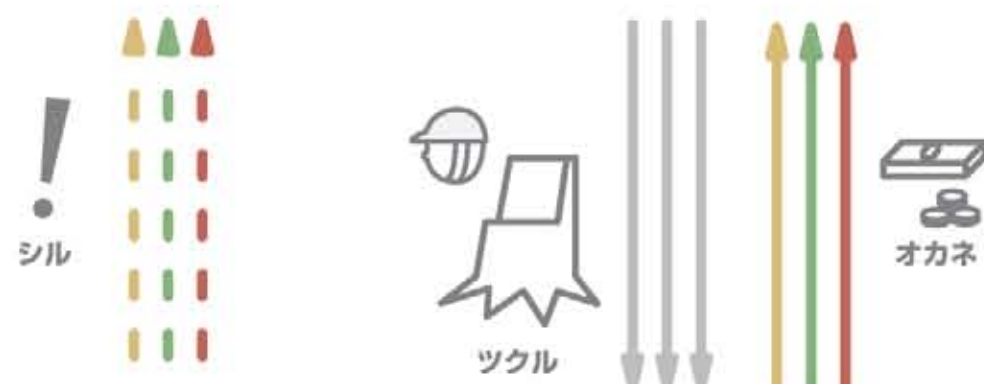


4. 完成したStump Chairを  
設置場所へ出荷する

ワイスワイス



WISE·WISE



ユーザー

各クライアント

量産化するのではなく、コンセプトチェアとして年に数点の制作に留める。設置場所は教育的効果を狙い幼稚園などの教育機関、WISE·WISEのコンセプトに共感して頂けたコーディネートのある商空間（カフェや公共の施設）などを考えている。制作資金は通常の椅子と同様に販売するという形式をとる。

- spec -

sheet width : 400-600 mm sheet high : 430 mm  
sheet depth : 400-450 mm back high : 875 mm



WISE·WISE の家具に用いられる木材の種類の中でも、特に加工しやすく耐久性に優れる、クリやクルミを材料とする。

scale 1/7

